

# 畜産みやぎ

題字  
宮城県知事 山本 壯一郎

発行所  
仙台市上杉1丁目2番16号  
宮城県畜産会  
電話 (61-2111)

編集発行人 大石 武一  
定価 1部20円

印刷所 KK東北プリント



家畜防疫車による畜舎の消毒

## もくじ

- 昭和46年度家畜共済死傷病傷事故の実態について…………… 2
- 宮城県家畜産物衛生指導協会設立…………… 4
- 畜産関係金融制度の改正について…………… 5
- 欧州畜産研修旅行記…………… 6
- 宮城県総合畜産共進会開催…………… 9
- 第2回東北六県北海道連合肉牛共進会開催……………10

# 昭和46年度家畜共済死廃病傷事故 の実態について

高橋 芳

昭和46年度の家畜共済事業は、関係諸機関のご指導とご協力により、共済加入頭数並びに契約共済金額はともに、表1、表2の通り年々順調な伸びをおさめることができました。

一方共済加入家畜の不慮の事故による死亡廃用及び、疾病傷害事故は近年急激に増高し、この事故による畜産農家の損害額は年々累増の傾向にあります。

そこで以下本県の家畜共済事業による事故発生実態の概況についてとりまとめたので、今後の事故防止のため何んらかの参考にしていただければ幸いと存じます。

(表1) 年次別家畜共済収入頭数

畜種 年度	乳用牛	肉用牛	馬	計
44年度	23,569頭	35,006頭	940頭	59,515頭
45年度	24,411	38,204	728	63,343
46年度	23,219	40,231	587	64,037

(表2) 年次別引受共済金額

畜種 年度	乳用牛 千円	肉用牛 千円	馬 千円	計 千円
44年度	1,516,568	2,134,086	75,889	3,726,543
45年度	1,587,577	2,483,810	67,105	4,138,492
46年度	1,590,145	2,841,398	61,283	4,492,826

## 2 死廃病傷事故による支払共済金

年次別支払共済金は表3の通りですが、家畜包括共済制度が充足した昭和42年度の支払額を100とした場合、昭和46年度の死廃事故による支払額は2.03倍、また、病傷事故による治療費の支払額では1.79倍となり支払額は年々異常に増加しており、これら支払額を合計す

ると実に、1億7.626万円の多額にのぼっております。

### 1 事故発生頭数

昭和46年度中に発生した共済事故による死亡廃用頭数は、1,484頭でしたが畜種別では、乳用牛の事故が738頭で前年に比し大差なかったのに反し、肉用牛は693頭の事故で前年より129頭も大巾に増加し年々増高の傾向にあります。

これは近年肥育事業が盛んになるに伴い、肥育素牛が各地から導入されておりますが、この導入家畜のうち事故になった70%以上は、導入後3カ月以内に発生しており、特に若令家畜が目立って増加する傾向にあります。また、病傷事故件数は35,403件でしたが、これは前年に比し2,442件の増加でした。

この死廃病傷事故はともに、多頭飼育に伴う飼養管理の失宜が事故発生の誘因となり依然として、胃腸疾患、放牧病、肺炎との他運動器病等の事故が多発しております。



畜舎の消毒



## 純生卵

NEP

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL(0222)(21)7694

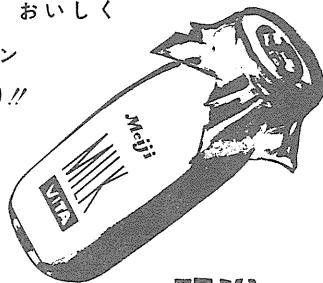
中新田GPセンター

TEL(022296)(3)3714

こくて おいしく

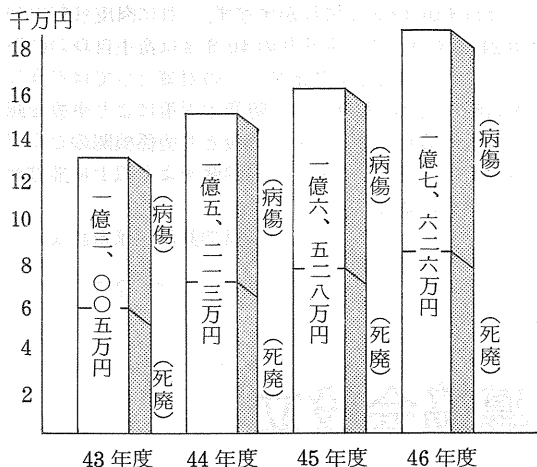
ビタミン

たっぷり!!



## 明治ビタ牛乳

(表3) 年次別支払共済金(死傷病傷事故)



3 事故の内容

県内で発生した死傷、病傷事故の地域別関係については、一般的に大崎地方の山手において死亡廃用事故が多発しているのに反し、刈田、柴田郡等県南地方では、疾病傷害事故が異常に年々増高しこのため、家畜共済保険収支を悪化せしめておりますが、この事故による畜種別病類別の内容は概要次の通りであります。

(1) 乳用牛の死傷事故では、泌尿生殖器病が全体の33.1%を占めておりますが、この事故の主なものは産前、産後の起立不能症、乳房炎及び難産に伴う子宮脱等の疾病が多発しております。

また、最近の傾向として産前、産後の起立不能症又は難産時に併発して、骨盤、腰椎骨折等の思はざる事故が目立って多くなっております。この主な原因は色々ありますが、多頭省力化に伴い運動及び日光浴の不足、その他青草、干草等給与不足によるものと考えられます。

(2) 次に泌尿生殖器病のうち24.8%を占める乳房炎については、前年同様の発生割合でしたが、乳房炎自体非常に治ゆしにくい悪性の乳房炎に移行しつつあります。

これは乳房炎の治療には各種抗生物質製剤が使用されることから、畜主は乳房炎が相当進行してから始めて獣医師の往診を依頼する傾向にあり、結果的に手おくれにより遂に廃用の止むなきに至るものと考えられます。

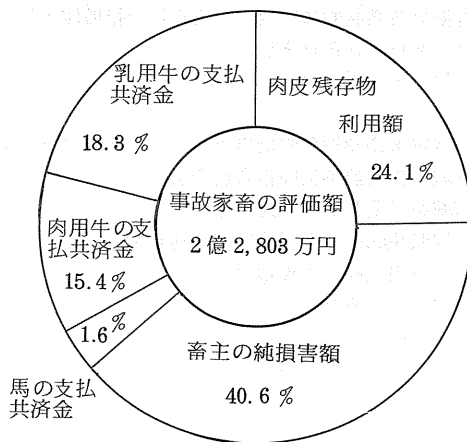
このため、この予防のためにも常に衛生管理に努めるとともに、早期治療を指導する一方定期的な徹底した畜舎内外の消毒を励行していただきたいものです。現在農業共済連家畜診療所9カ所に、この畜舎消毒用家畜防疫車を設置いたしましたので、最寄りの農業共済組合と連絡をとっていただき、積極的な活用をお願いします。

(3) 最近特に目立って多くなった事故に、肥育経過中に発生する胃腸障害及び尿結石症があります。

食肉需要の増大に伴い肥育牛は増加する一方で、これがため肥育素牛の県外からの導入頭数も多く、本県の諸環境になじまないままに肥育に入るため、導入後日浅くして特に若令家畜の消化器病が多発しております。

この肥育牛の事故については、日常の飼養管理の改善により相当数の事故を防止することが出来ると考えられますが、一般的に粗飼料の不足が目立ち、一部町

(表4) 共済制度による補償割合



飼い上手 育て上手は……  
みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店  
**K. K 美濃谷**

本店 山形県蔵王成沢  
TEL 山形 (0236) (88) 3121

仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂5~216  
TEL 仙台 (0222) (45) 4306

鶴岡店 鶴岡市本町一丁目8-3  
TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん……

**森永**  
**ハイクラウン** 牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番31号 TEL(代) 23-9101

村で本会家畜診療所での積極的な粗飼料の給与を指導したところ、目にみえて事故が減少している例もありまた、この他ビタミンA D E剤等の定期的な投与によっても、肥育牛に多発する尿石症の予防に効果があることが認められておりますので、この使用をご指導いただきたいものと思います。

4 まとめ

家畜共済制度が今後ますます畜産農家のために真に役立つ制度にするため、本会としても家畜診療施設の整備強化を図りながら、補償の充実を期したいと存じます

が、表4に示すように昭和46年度の共済事故家畜の評価額2億2,808万円のうち、共済制度により補償された割合はわずか35.3%にしかすぎず、これに肉皮残存物利用額24.1%を含めても残りの40.6%は畜主自身の純損となっている現状であります。この対策としてはどうしても高額加入と、積極的な予防衛生対策により事故を減らす以外にありませんので、今後とも関係機関のご指導ご協力をいただきながら、この制度をより以上に推進せしめたいものと念じております。

(県農共済連家畜課長)

# 宮城県家畜畜産物 衛生指導協会設立

宮城県畜産課

この協会は畜産農家の組織化による自衛防疫の推進により家畜の健康保持と生産性向上をはかるとともに家畜衛生に関する技術普及および情報伝達円滑化を通じて畜産経営の安定に貢献し、さらに畜産物の生産衛生の指導をすゝめて消費者に信頼される健全な畜産食品の生産を行なうため、従来の豚コレラ、鶏ニューカッスル病自衛防疫協会を発展的に解消して新しい組織体としてさる7月22日設立されました。

○ 会員および役員は次のとおりです。

会員

地域家畜畜産物衛生指導協会（家保地域毎6カ所）

宮城県経済農業協同組合連合会

宮城県農業共済組合連合会

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

宮城県指定種豚場協議会

宮城県養鶏協会

宮城県獣医師会

学識経験者

役員

役職名	氏名	備考
会長	横山 崇	河北町長
副会長	佐藤 鉄山	県経済連専務
常務理事	佐久間 健一郎	県畜産課長
理事	加藤 彦蔵	柴田農協組合長
理事	古内 広直	岩沼市長
理事	斎藤 富雄	遠田郡畜産組合長
理事	千葉 秋男	築館町長
理事	上野 孝	迫町長
理事	伊東 麒之助	県農業共済連参事
理事	米倉 春雄	県生乳販連会長
理事	渡辺 勝利	県獣医師会長
理事	栗田 左右	県養鶏協会副会長
理事	千葉 清治	県指定種豚場協議会長
計13名		
監事	武田 六郎	角田市農協組合長
監事	佐々木 富作	登米郡畜産組合長
監事	小野寺 志尚	気仙沼市農協組合長
計3名		

牧場用柵には  
強くて美しくスマートな

## 東芝製鋼牧柵を!

製造元 東芝製鋼(株)仙台営業所  
仙台市一番町二丁目7-5 TEL077053  
販売元 塚本商事機械(株)東北出張所  
仙台市大町三丁目165 TEL014581  
代理店 本山振興株式会社  
仙台市昭和町6番10号 TEL046221

## 畜産公害を追放する

### 家畜糞尿処理工事

さく井工事 設計・施工  
ポンプ工事  
水処理工事

## 株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地  
電話 (0222) (93)1420  
(93)5651

○ 主な事業の概要は

- (1) 特定疾病自衛防疫事業として豚コレラ予防注射  
ニューカッスル病予防接種およびマレック病予防注射を実施し、伝染病発生の防止
- (2) 家畜衛生指導および情報連絡として指導用機械器具の整備および衛生状況調査カード作成による指導ならびに近県の伝染病発生状況の情報連絡家畜衛生に関するリーフレットの配布
- (3) 畜産物の生産衛生については、とりあえず生乳の農薬、抗生物質の残留、細菌、汚染状況等について生乳検査協会に委託検査しその結果にもとづき酪農家に対し改善指導を実施し異常乳発生の防止
- (4) 畜舎の環境衛生向上対策として畜舎の一斉消毒の計画、指導ならびに消毒薬の配布
- (5) 鶏伝染性疾病的の発生を防止するため県内ひな共同育すう場を対象に消毒、殺虫剤の配布
- (6) 調査研究、研修および講習会の開催等であります。  
(県畜産課)

## 畜産関係金融制度 の改正について

### 宮城県畜産課

最近の畜産経営における資金需要の増大に対応するため、昭和47年度において畜産関係金融制度は次のように改正されましたが、改正の第1点は、各資金とも肉用牛振興を目的に肥育牛に対する貸付条件が大巾に緩和されたこと、第2点は、総合資金の貸付限度額が一般貸付の3倍に上げられたこと。第3点は、公庫資金、農業改良資金に於いて畜産経営環境保全整備のための資金の整備内至整備計画がなされていること、第4点は、貸付対象の範囲が拡大され、法人貸付が緩和されました。

これらの制度改正を通して、畜産振興を金融的側面から助長することにしました。各資金別の主な改正の内容は次のとおりであります。

#### 1 農業近代化資金

- 1. 借受資格者の範囲が拡大される。

従来の借受者の外に今回新たに次のものが当該資金の貸付対象者に加えられました。

- (1) 土地改良区および同連合会
- (2) 農業の振興を目的とする社団法人
- (3) 農産物販売会社

但し、(2)(3)については、農業協同組合等が総社員の表決権の過半数を保有していることが条件となっており、社団法人である公社等が対象になります。

#### 2. 資金種類が追加される。

従来の8号資金の中に肥育牛の育成に必要な資金が新たに追加され、対象となる経費は生後24カ月までに必要な飼料費、家畜衛生費、種付料、雇用労賃等の現金的支出経費で、実質的な運転資金になります。

- (1) 借受者は、農振地域、同予定地域もしくは過疎地域で目標常時5頭、拡大2頭以上を行うもの。
- (2) 償還期限および(据置期間)は、それぞれ5年(2年以内)である。
- (3) 貸付対象となる育成経費、平均1頭当り110,000円である。なお、本資金は、乳用雄仔牛の哺育、育成にも利用することができます。

#### 3. 肥育牛、肥育豚および鶏の購入資金の借受要件の改善

- (1) 従来の地域要件が改められ、肥育牛の育成資金と同様に農振地域、同予定地域もしくは過疎地域で当該家畜の飼養規模拡大を行なうもので拡大規模は従来通り、肥育牛5頭以上(拡大巾2頭以上)肥育豚120頭(拡大巾80頭以上)、採卵鶏3,000羽以上(拡大巾2,000羽以上)、ブロイラー5,000羽以上(拡大巾3,000羽以上)
- (2) 従来、当該資金(8号資金)は、施設資金との一体的融資が貸付条件となっておりましたが、今回の改正でこれが削除され、当該家畜資金単独で融資を受けられるようになりました。

#### 4. 従来の4号資金のうち、生産家畜育成資金の平均的な貸付対象期間および育成経費がそれぞれ次のように改正されました。

- (1) 乳用牛 生後28ヶ月(28ヶ月)15万円(10万円)
- (2) 繁殖肉牛 生後34ヶ月(28ヶ月)11万円(5万円)

### 畜産施設設計コンサルタント

〔KK〕山本設計事務所

仙台市柏木3丁目2の28  
TEL (0222) 33-6028

今日の活力! 明日の健康!

## 全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

- (3) 繁殖豚 生後16ヶ月(16ヶ月)7万円(5万円)  
 註( )内は改正前である。繁殖用肉牛については、生産仔牛の育成期間6ヶ月が更に加えられた。

2 農業改良資金

- 1. 家畜排せつ物処理技術改善資金  
 従来のソイルフィルダー(土壌脱臭器)に新たに鶏ふん乾燥施設、焼却施設が貸付対象に加えられました。
- 2. 牛乳品質改善資金  
 バルククーラーが貸付対象になったほか、特認として、ユニットクーラーが融資対象となりました。

3 農林漁業金融公庫資金

- 1. 総合資金
  - (1) 借受資格者の範囲が拡大される。  
 従来、本資金は農業を営む者を対象にし、法人貸付は非常に限られておりましたが、今回の改正で農地法第2条第7項に規定する農業生産法人(農事組合法人 合名会社、合資会社、有限会社)も融資対象者に加えられ、法人貸付の条件が緩和されました。
  - (2) 肥育牛も融資対象者になる  
 従来肉用牛にあっては、繁殖の用に供す雌牛だけが本資金の融資対象であったが、今回の改正で肥育牛も融資対象に追加されました。
  - (3) 貸付限度額(特認)が一般貸付の3倍に上げられる。  
 イ 個人 一般貸付800万円、特認2,400万円  
 ロ 法人 一般貸付3,000万円、特認9,000万円  
 註 総合資金は、補助残融資の対象にはならないが、畜産団地造成事業、農業公社牧場設置事業で事業主体が分譲方式で当該事業を実施し、参加農家に譲渡する場合、参加農家は補助、非補助を問わず、その譲渡価格を融資対象として融資を受けることができる。

2 畜産経営環境保全施設整備資金

従来の畜産経営移転施設資金を改め、移転者の外、現在地の居すわり農家をも対象に家畜排せつ物処理施設を整備するものに融資することになっているが、その詳細については、現在検討されている。

欧州畜産研修旅行記

(4)

鹿又久雄

4 デンマーク

訪問の最後の国デンマークの農業と畜産は従来から我が国に広く知られ、多くの人が訪ね、学びこれらの報告書も数多く出版されている。即ち不毛の地を開拓して農業国として栄えた歴史、すぐれた農民精神、それを培った農業教育制度、そしてすぐれた農業協同組合組織など余りにも有名な国である。又この国は、人口約500万人のうち農業人口は9%の立憲君主国で社会保障政策に重点がおかれ老人の散策姿が眼につくのどかしさが感じられた。

1) デンマークの農業概要

経済事情を見ると貿易収支では33%の大巾な入超をかゝえ、完全雇傭のもとに慢性インフレになやみながらこれを今後のE、C加盟による市場拡大に期待を求め畜産物の輸出が大きな役割をになっている。即ち総輸出額

デンマーク農業統計

牛の種類別産乳量(1968~1969)

牛の種類	頭数( ) 割合	産乳量	脂肪率	1頭当り 脂肪量
	千頭	kg	%	kg
デンマーク赤牛	493 (40%)	4,849	4.19	203.2
デンマーク白黒牛	419 (34)	4,888	4.02	196.8
ジャージ牛	222 (18)	4,657	6.06	221.6
その他牛	99 (8)	4,655	3.83	180.5
平均	1,232 (100)	4,577	4.40	201.4

パスチャー・ポストD型  
脱柵の心配のない隔障物

北原電牧(株)代理店

仙台市卸町三丁目1番地21号



吉田産業仙台支店

TEL (0222) (92) 4131

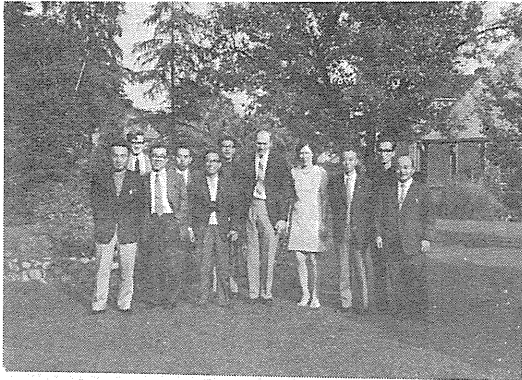
畜産の薬品・器機

何でも揃ふ専門店

仙台市上杉三丁目3-8  
東北獣医薬品株式会社  
TEL (25) 7338

支店 登米郡迫町佐沼下田中  
TEL 迫(2)2278

支店 山形市小白川町4丁目  
TEL山形(3)9909



デンマーク農家における研修団員

家畜家の飼養頭羽数 (毎年7月現在)

家別	1950~54 (平均)	1960	1969
馬	千頭 426	171	40
牛	3,087	3,397	3,002
ちう乳用牛	1,526	1,438	1,232
豚	3,835	6,147	8,032
うち繁殖豚	439	681	943
家さん羽数	千羽		
うちプロイラー	23,684	24,484	18,911
	—	5,966	7,572

家畜および畜産物の生産数量 (千トン)

家畜、畜産物の種類	1950~54 (平均)	1960	1969
牛乳	5,281	5,400	4,877
バター	171	166	145
チーズ	79	113	109
牛肉と子牛肉	190	254	258
豚肉とベーコン	426	651	742
ラード	19	34	36
鶏肉	20	48	68
卵	131	138	90
1955年を100とした場合	90%	115%	134%

規模別農家戸数の趨勢

規模別	年次	1951	1960	1969
	ha	戸		
0.5 ~ 10		98,087	91,486	47,000
10 ~ 30		82,019	81,153	72,000
30 ~ 60		21,401	19,622	21,500
60 ~ 120		3,390	2,948	4,240
120 以上		988	867	1,060
合計		505,835	196,076	146,400

の34%が農産物で、そのうち畜産が89%を占めている。これらの条件を満たすため国土の70%が農用地で、うち58%が穀物生産、28%が牧草栽培、8%が飼料用カブに利用され、特に最近では牧草や飼料用カブが減少して穀物(飼料用大麦)が増加する傾向にある。この穀物面積の拡大は数年前の牛乳過剰を契機に乳牛の屠殺が増加して豚の飼育が急増したことに相関している。しかしある指導者はデンマークがE、C加盟が実現した場合ヨーロッパ全体の乳不足に対応して生乳の増産を考える時期が到来したと説明していたし、又ホテルのバターが米国産品であったことなどから、現在ヨーロッパの各国が乳から肉への転換をとっていたとしても近い時期には再び乳の不足が叫ばれる日も遠くはないと感じた次第である。酪農王国が実は養豚国であり、これらの事実は意外とも感じ心淋しい思いでもあった。次には農業教育制度である。デンマークの義務教育は7才から7年間であり6年目からは進学、職業、混合の3コースに分かれる。農業に関する専門教育は義務教育後は3ケ年間農業専門の教育と訓練が行われその間9ケ月間は農家に入って実習することになり、この経過を経なければ農業自立経営が出来ない仕組みである。この制度をカール制度と呼びこの実習生を受入れる農家がカール農家であろうと考えたのであるが、この国にはそのような制度は全くなく原則を作ったその仕組みを制度と考えた誤りと想像され、あらためてこのような研修での予備知識というものが既定の事実として了解されることの危険性と反省を感じた

宮城日野自動車株式会社



本社 仙台市田子字沼前八番地  
TEL(大代表) ~ (7)2171  
営業所 柴田郡大河原町大谷字町向137  
TEL(2)3450~1  
営業所 古川市稲葉字五味屋敷103  
TEL(2)4818~9  
営業所 石巻市門脇字東上野42-3  
TEL(2)6135~7  
出張所 気仙沼市古町一丁目2の15  
TEL(2)8629

中型トラック  
日野レンジャー

4.5ト KL / 4.0ト KQ / 3.5ト KM

酪農経営に画期的な新鋭機登場



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

ものである。

1) 農家の経営規模と農業の組織活動

農家の経営規模は平均 22 ha で 10 ha 以下の農家はこの 20 年間に約半減し 30 ha 以上のものが漸増している。しかし 10 ~ 20 ha 規模の農家が大部分を占めている。農業団体は 1900 年頃に顕著な発展をなし、1919 年に全国の代表組織として農業理事会が発足し、その構成は農民組合連合会、協同組合同盟、それに 9 つの専門農協から成り外国輸出業務から農民の自主活動、経営、技術指導、農畜産物の加工処理販売まで広範に亘り事業を行い一方では商業的諸団体とも協調をはかりつゝデンマーク農業の発展に寄与している。

2) 豚の経済検定事業

豚の経済能力検定、牛の後代検定(人工授精と産乳、産肉検定)の各種改良を進める能力検定事業はこの国の特徴とも言うべきものである。特に豚の経済能力検定事業は全国に 4 ケ所あり全国共通の規格と同一環境条件にあるよう配慮され一人の責任者がこれらの施設を巡回指導している。又この施設において検定したものでなければ子豚の生産販売は認められず、検定の成績は本人は勿論、広く農家に周知される。検定は主として飼料効率と肉質検定、厚脂の除去、伝染疾病の除去に関する改良を目的としている。ある検定所においては 1 回に 1 グープ 4 頭の 100 グループを実施中で体重 25 kg の子豚から 90 kg までの検定を行ない飼料は全国统一され同じ種類の飼料を使用している。検定料金は無料で運営はこの施設の収入と、と場組合からの助成、および職員給与は国から支払われている。この施設には会長その他 4 名が従事し、これら検定技術員は年 2 回、ブリーダーを巡回指導している。豚はデンマークランドで純粋種に一本化され生豚の輸出を禁止し、かつ外国からの異品種の輸入をも制限している。加工処理はベーコンと生肉で、ベーコンは大部分英国向けとなっている。

3) 生乳生産者の乳価

乳価については輸出価格に大きく左右されるため、輸出と国内の価格差をなくし農家に公平な乳価が与えられることを目的として輸出平衡基金制度がある。飲用牛乳向け生乳価格は市町村が卸価格と小売価格を公定しているが乳業工場は農業協同組合経営が全体の 90% を占

めているのでその調整は容易である。生産者乳価の算定は、バター価格 kg 当りを基礎とし、生乳脂肪% 当り単価、脱脂乳 kg 当り価格、奨励金、政府補助金、から成り、ある乳業工場出荷の生乳価格は脂肪 4.2% kg 当り、64.15 オーレ(約 35 円)となっている。

以上のように家畜改良と輸出振興への努力は生産者およびその団体自らの認識と熱意をもって整然と行なわれ、それを支援する政府の態勢が完備されていることは誠にうらやましい限りであって、我国のように国や県、市町村が卒先して行なわなければならない状況とは格段の差があり、生産者自らの自覚を育成する団体の整備強化が重要なこれからの方向であり、一方においては農業および農畜産物に対する確固たる姿勢がとられなければならないことを感じたのは私一人ではなかったろう。

以上のように吾々の欧州畜産研修は約 1 ヶ月間の短い期間であったが一般の観光視察と違い約 30 戸の畜産農家と 20 数ヶ所の各種専門施設を見学し大変得るところがあったが羽田空港に到着し再びなつかしい風景に接して、ふと考えさせられたものは、一体農業の位置づけとは何んだらうと言うことであった。勿論、農業は産業である以上、生産性を高め企業性をもたなければならないのは勿論である。イギリス、EC、デンマーク、その他の諸国も農業の構造改善は積極的であり、農業の生産基盤は常に拡大且つ専業の方向にある。又これを経営する農家も確固たる自信をもって進んでいることも事実である。しかし第 2 次、第 3 次産業の生産性の飛躍的な向上を見るとき、相対的に農業の比重が低下することは現実の姿であり、多様化する現代社会の慾求に答えることは非常に至難になって来てすらいる。これらの中であってむしろ農業とはこのような社会がもたらす物心にわたる必要悪と言う公害を浄化する機能社会として国土の荒廃を防ぎ、国民に美しい緑の風土を与え、国民が必要とする食糧を多様に供給して巾広く発展する必要を痛感した次第である。草地のなかに国家があるイギリス。美しい草原に真赤な花を添えて、はてなく拡がるオーストリアの農業生活を楽しみ、固定した所得で労働から解放されるデンマークの農業など。狭い国土をもてあましている、日本の農業とは、いったい何んであろうか。

完

(宮城県畜産課技術主幹兼酪農係長)

総合養豚事業にとりくむ  
サイボクグループ



(株)サイボク

東北牧場

取締役社長 笹崎龍雄

取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢 TEL(高清水)172

家畜衛生標語

○衛生は乳肉卵の生みの母おや

○畜産のいしづえきづく

予防衛生

○今日の衛生、明日への畜産



# 宮城県総合畜産共進会開催

= 9月20日～22日 =

宮城県畜産課

## 宮城県総合畜産共進会開催要領

### 1 目的

この共進会は、県制百年記念農業祭参加宮城県総合畜産共集会和称し、本県家畜の改良意欲ならびに飼養技術の向上と普及を図り、もって改良増殖の推進と健全なる畜産振興を期する。

### 2 主催

社団法人 宮城県畜産会

### 3 後援

宮城県 畜産関係団体 仙台市

### 4 会期および場所

会期 昭和47年9月20日～22日 3日間

場所 (第1会場) 仙台市中田町南河原9の1

宮城県中央家畜市場

(第2会場) 仙台市中田町権東25

## 仙台市ミートプラント

### 5 出品区分および条件

1) この会の出品家畜は、次の部類とし、月令および経産、未經産は開催前日をもって区分する。

2) 出品家畜は、出品者において5ヶ月以上飼養されたものとし、輸入牛は除くものとする。ただし、豚については県内産で出品者において3ヶ月以上飼養されたものとする。

3) 第2部の出品家畜については、枝肉として審査し、その販売を委任するものとする。

4) 出品者は、県内に居住する農業者とする。

### 6 出品申込み

出品者は、別記様式の出品申込みを作成し、昭和47年8月20日まで管轄の家畜保健衛生所を経由のうえ、事務局に提出するものとする。

部	類	種別	品種	区分	月令	摘要	
第1部	第1類	乳用種牛	ホルスタイン種	未經産	生後16ヶ月以上24ヶ月未満とする		
				経産			
	第2類	肉用種牛	黒毛和種	未經産	生後16ヶ月以上24ヶ月未満とする。		
				経産			
				褐毛和種		生後16ヶ月以上とする	
	第3類	種豚	種雄豚	ランドレース種	未經産	生後9ヶ月以上12ヶ月未満とする	
				ランドレース種(若)	経産	繁殖能力豚以上	
				ハンブシャー種	未經産	生後9ヶ月以上12ヶ月未満とする	
				ハンブシャー種(若)	ランドレース種(若)	生後9ヶ月以上15ヶ月未満とする	
	第4類	種綿羊	日本コリゲル種			生後12ヶ月以上とする	
第2部	第1類	仙台牛	去勢牛		生体重 570 kg 以上		
	第2類	肉豚	純粋種	ランドレース種 ハンブシャー種	生体重 90 kg 以上 100 kg 未満	同腹の雄、雌1を1組とする	

# 第2回東北六県北海道 連合肉牛共進会開催

= 9月24日～26日 =

宮城県畜産課

## 第2回東北六県北海道連合肉牛共進会開催要領

1. 名称 第2回東北六県北海道連合肉牛共進会  
(農業祭参加)
2. 主催 宮城県家畜商協同組合
3. 後援 農林省、宮城県、東北六県北海道家畜商団体連絡協議会、地方競馬全国協会
4. 協賛 東北六県北海道、日本家畜商協会  
東京食肉市場株式会社
5. 目的 肉牛の飼養技術の向上並びに交流を図り、もって東北六県北海道の生産肉牛の消費宣伝に資するを目的とする。
6. 範囲 東北六県、北海道
7. 開催期日及び場所  
期日 昭和47年9月24日～26日 3日間  
場所 仙台市中田町字南河原9の1  
宮城県中央家畜市場
8. 出品種目及び頭数  
出品牛は、肉牛であって次の部類とする。  
第1部  
第1類 黒毛褐毛和種(めす牛) 生後30ヶ月～40ヶ月  
第2類 黒毛褐毛和種(去勢牛) 生後20ヶ月～26ヶ月  
第2部  
第1類 日本短角種(めす)  
第2類 同 (去勢)  
第3部 乳用種(去勢)  
合計 150頭  
六県北海道出品割当頭数  
宮城県 70頭(めす20,おす50)  
山形県 30頭  
東北四県北海道各 10頭宛
9. 出品  
(1) 出品牛は、出品者において、昭和47年6月1日以前から引続き所有し飼養管理されたものでなければならない。  
(2) 出品者は、別記様式の出品申込書を作成し6月20日までに本会に提出すること。
10. 搬入搬出  
出品牛は9月24日午後1時まで会場に搬入し9月26日閉会后搬出するものとする。
11. 出品牛の保護及び健康検査等  
出品牛は獣医師の健康検査をうけ、健康なものであること。

出品牛に対しては、本会で相当の保護をするが、不可抗力による損害についてはその責を負わない。  
出品者は、本会の指示に従い出品の責任を果すこと。  
出品者は出品牛の審査を辞退し又は、これを拒否し、若しくは審査の結果につき異議を申立てることはできない。

- 「在スイス 365日の農民と農業」は休載しました。
- 15号P3下から4行目、初診料として2,300円を300円に訂正。

**宮城県制百年**  
宮城県知事 山本壯一郎

◎この百年生かして築こう

住みよい宮城

◎築いた百年 伸ばそう百年